



MICR

ユーザーマニュアル

消費者向けの安全に対する大切な情報

警告：自転車に乗ることには危険がつきまといます。
それが正しくお手入れ、点検されていない自転車や部品であればなおさらです。
この説明書に目を通されないこともまた危険な行為となります。

1. この説明書で表記されていない改造や調整は行わないで下さい。
2. 自転車に乗る前には毎回チェーンガイドの点検を行って下さい。その際過度なすり減りや変形、ヒビなどの兆候がないか見て下さい。何かしら異常を見つけた際は乗車を止め、完璧な点検と修理の必要性を確認するため購入店へ持ち込むかMRPに問い合わせして下さい。
3. 乗車時は常に頭にあったヘルメットなどの適切な安全用装備を着用されることを推奨します。無灯火での夜間走行は決して行わないで下さい。
4. 必ずMRPの純正部品をお使いください。2次市場の交換部品の使用、アップグレードは保証が無効になり、構造上の破損を招く恐れがあります。

MRPの取り付けは最寄りのショップの熟練したメカニックをお願いして下さい。
自分で取り付ける場合も、装着後ショップにて見てもらうことをお勧めします。

必要工具：

付属の取り付け用ハードウェア

・適切なBBカップ取り外し
工具 (BBマウント用)

・適切なクランク取り外し
工具

・4 mmアーレンキー

・トルクレンチ

ISCG/ISCG-05モデル

M6 X 14mmカスタムヘッド ISCGスクリュー - 3

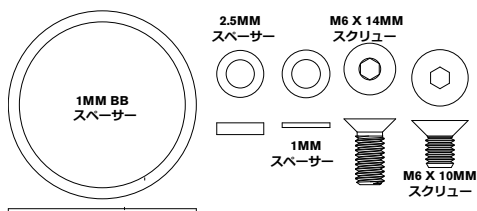
2.5mm ISCGスペーサー - 3

1mm ISCGスペーサー - 6

M6 X 10mm ISCGスクリュー - 1

BBモデル

1mm BBスペーサー - 1



1



ガイド裏側から、ローワーガイドの杭の中にねじ込まれている3mmボルトを取り除いて下さい(図A)。

ISCG/ISCG-05 ガイド取り付け説明

4mmアーレンキーでフレームに設けられたISCG用のねじ切りタブに付属のM6x14mm ISCGスクリューを使ってガイドを取り付けて下さい(図A)。その際必要であれば1mm、2.5mmのスペーサーを使って下さい。代表的なISCGの間隔(タブがBBシェルと同一平面上にあると仮定)は68mmのBBシェルで3.5mm、73mmと83mmのBBシェルで1mmです*。スペーサーは常にバックプレートとフレームタブの間に挟んで下さい。3箇所のうち上部のタブがM6x14mmネジを収容出来るほど深く削られていない場合はM6x10mmのネジを使って下さい。この時点でネジは緩めにしておいてください。

BBマウントガイド取り付け説明

ドライブサイドのBBカップを取り外します。BBカップとBBシェル(もしくは幾つかの68mmと83mmBBシェルではBBカップと内蔵スペーサー)の間にガイドと1mmのBBスペーサーを挿入します。1mmのBBスペーサーは間隔の必要性に応じてガイドの外側もしくは内側に挟みますが、最初は外側に挟むことをお勧めします。同時に、バックプレートと1mmのBBスペーサーはBBアッセンブル上BBスペーサー1枚(2.5mm)に置き換わり、BBスペーサーが2枚使われる際は外側に配置されたスペーサーがバックプレート+1mmスペーサーに置き換わります。スラムのGXPのBBに取り付ける場合、ドライブ側にスペーサーと呼ばれるものはなく、BBマウント型のG3ガイドは互換性がありチェーンラインに影響与えません。BBカップは指で締め込める程度にしてください。

*これらは基本的な通常の取り付けに際しての推奨であり、セットアップはお使いのパーツにより変わってきます。

2



アッパーガイドボルトがBBの中心に対して12:00から12:30の位置(図C)に来るようにガイドを調整して下さい。位置が決まったら、ISCGボルトを8-9Nmのトルクで、BBマウントガイドはBBカップをメーカーの推奨トルクで締め込んで下さい。



D

3

アッパーガイドボルトをはめ込まれたスライダーナットから緩め、ガイド中ほどまで引き抜いてから、アッパーガイド自体を回転させ開きます。またロワーガイドの部品を取り除きます。



E

4

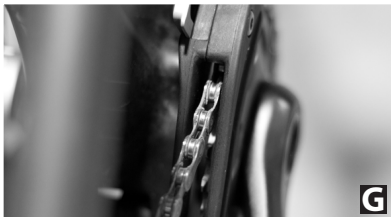
クランクセットとチェーンを取り付けます(図E)。アッパーガイドを元に戻し、ガイドボルトを入れ直します(図F)。ガイドボルトは1.2-1.3Nmのトルクで締め込んで下さい。バックプレートにはガイドの垂直位置を決める手助けとしてレーザーエッチングが施されています。チェーンとアッパーガイドの天板の間にはおおよそ3mmの感覚がなければいけません。



F

5

ガイドの角度が正しいかを確認して下さい。チェーンはリアカセットの真ん中に載っている時にアッパーガイドの中央になければいけません(図G)。チェーンが最も大きな、もしくは小さなカセットコグに載っている時、チェーンとアッパーガイドの間には若干の接触、もしくは接触がない状態でないといけません。必要があれば付属のISCGスペーサーと1mmBBスペーサー(BBマウントガイド用)を使って微調整して下さい。*



G

調整に際してはここから逆の行程を踏んでいただき、再度ステップ二の最初からの行程を踏んでいただく必要があります。



H

ロワーガイドを取り付けます。ロワーガイドボルトを1.2-1.3Nmのトルクで締め込んでください(図H)。3mmボルトを裏側からロワーガイドのペグに入れ直してください(図I)。



I

7

全ての締め具が適切に締め込まれているか、そして取り付け部品のどこにも不必要な摩擦や接触がないことを確認して下さい。フルサスペンションの自転車に装着する際は、リアショックの空気や金属バネを取り除き、完全にストロークさせて干渉具合を確認して下さい。確認が終わったら安全な場所で機能性の確認を行って下さい。

LUBE & DEGREASER COMPATIBILITY

MRPのG3ガイドを最大限活用し、その機能性を年々にも伸ばすためには、自転車やドライブトレインへの注油、清掃に気を配ることが大切です。市場にはMRP製品の多くに使われるポリカーボネイトに有害となるいくつかの溶剤や化合物の他、潤滑油やクリーナーで良く使われる成分にも有害なものがあり、それらは以下の成分を含みます。

- ・ 塗料用シンナー
- ・ プロパン並びにブタン（金属缶の高圧ガスなど）
- ・ アセトン
- ・ アンモニア（洗浄成分）
- ・ ベンゼン
- ・ ヘキサン
- ・ 灯油
- ・ MEK（メチルエチルケトン）

制限保証

MRPはこの製品が購入された日から素1年間(ヨーロッパでは2年間)、素材上もしくは製造上の欠陥がないことを保証します。この制限保証は最初に製品を購入いただいた方、もしくは製品をギフトとして受け取られた方にのみ適用され、それ以外の方には適用されませんし、譲渡も対象外となります。また保証には購入を証明するものが必要です。

制限保証

MRPのチェーンガイドとガードは消耗を受けながらお客様のより高価な部品を保護するように設計されています。そういったわけで、MRP製品へ起こる損傷は普通のこととなります。この保証は不正もしくは不合理な使用もしくはお手入れによる不具合や不良、間違った取り付け、操作説明に従わないこと、事故、衝撃による不良、製品の乱用、設計強度を超える力や荷重を受ける使用もしくはその他の状況、初期状態からの変更もしくは改造、互換性のない潤滑油やクリーナーを使うことにより起因する不良、通常の消耗や傷（通常使用の結果による消耗や傷で、消耗はチェーンリング、プーリー、バッシュガード、滑り止め、取り外された締め具、ヘッドそしてベアリング）そして正規代理店以外からの購入品に対しては適用されません。またこの保証は商用（レンタル）にも適用されません。

保証内容

保証期間中、当社の裁量による、相当な期間内に起こった欠陥部品の無料修理もしくは交換保証されないもの

ショップへの送料、保険、直送する際の費用、輸入費用や税金の類い

保証申請に必要なもの

保証申請を行いたい場合、まず製品を購入されたお店にその旨お伝えください。申請は購入店から日本の輸入代理店であるモトクロスインターナショナルに届けられ、保証の対象となるかどうか判断されます。

その際申請する（不良を起こした）パーツの画像が必要となることが多々あります。また基本的に購入を証明する日付の入ったレシートの類いが必要となります。本国への問い合わせはINFO@MRPbike.comへ問い合わせください。

より詳しい情報に関しては本国サイト(MRPBIKE.COM)をご覧ください。また不明な点がありましたら、本国サイトもしくはモトクロスインターナショナルまで問い合わせください。



580 NORTH WESTGATE DR.
GRAND JUNCTION, CO 81505